

1 どういう性格・パーソナリティか

型	性格の側面		弱	強	指数
	側面1	側面2			
思索型	内閉性	社交意識が低い			38
	客観性	思考的思慮深い			
活動型	身体性	機敏な・気軽な			64
	気分性	感情のまま行動			
努力型	持続性	几帳面・忍耐力			66
	規則性	常識的・順法的			
積極型	競争性	勝気な・積極的			50
	自尊心	気ぐらいが高い			
自制型	慎重性	見通しをつける			69
	弱気さ	取越苦労・遠慮			

■この人の中心性格は「自制・慎重性」および「努力・持続性」であるが、「積極・自尊心」や「活動・身体性」といった側面も本人は意識している。

●「自制・慎重性」及び「努力・持続性」の人のパーソナリティスケッチ
 他の人がなんと言おうと自分で確信がもてるまで、決して行動には移さない慎重なところがある。軽はずみな行動は少なく、落ち着いた雰囲気と信頼感がある。また、努力を信条とし、何事も丹念に取り組んでいこうとする。出だしはそれほどでもないが、いつまでも持続させることができる。生活ぶりもキチンとしていて、物事は計画書を書いて実行するようなマメな人である。しかし、あくまでも一つのことに執着する頑固さではなく融通性も持っている。それほど規則や秩序を気にするわけではなく、状況に応じた判断ができる。世間の常識はわきまえていても、四角四面で固定的なものでなく、よき社会人として模範的な見方をされる。しかし、慎重であるがゆえ、問題が起こると必要以上に自分を責めることがある。その後は二度と同じ失敗をしないように考えすぎて、行動は控えめになることがある。もう少し、図太さがあり積極的にうってでるところがあると安心して見ていられるリーダーになる。しかし、手堅さや慎重さなど評価できる部分は多い。

●もう一方の性格特性
 規則や秩序を気にせず、自由奔放な行動をとる。常識的、固定的な発想ばかりでなく、柔軟な考え方ができる。ルールにしばられてコチコチなわけでもなく、気ままな生活ぶりである。ただ、社会秩序を気にしないことが何に関係するか見極めが必要かも知れない。

2 ストレス耐性

ストレスの種類	弱	強	指数
対人ストレス耐性			44
目標ストレス耐性			57
繁忙ストレス耐性			58
拘束ストレス耐性			39
総合ストレス耐性			48

信頼係数



回答に多少あいまいなところもあるが、およその部分が信頼できる診断結果である。

3 基礎的な職場場面での社会性

診断項目	弱	強	指数
積極性			52
協調性			40
責任感			66
自己信頼性			47
指導性			44
共感性			40
感情安定性			49
従順性			26
自主性			65
モットー傾向			65

意見が衝突して、対人関係で問題を起こす可能性もある。自分の発言や引き受けた事に対し、責任を持つとする。

仲間と協同で何かをするより、独自でできることを好む。

強く命令されたりすると、その相手に対して反感をもつ。自分で決断をすることができ、自発的に物事を実行する。今の考えや生き方について、確信がつかめず悩んでいる。

4 どういうことに意欲・ヤル気をだすか

意欲の側面	弱	強	指数
達成 欲求			71
自律 欲求			59
求知 欲求			41
危機 耐性			57
勤労 意欲			61
顕示 欲求			55
支配 欲求			41
親和 欲求			33
秩序 欲求			52
物質的欲望			61

困難な目標にも努力し、常に自分を向上させようとする。

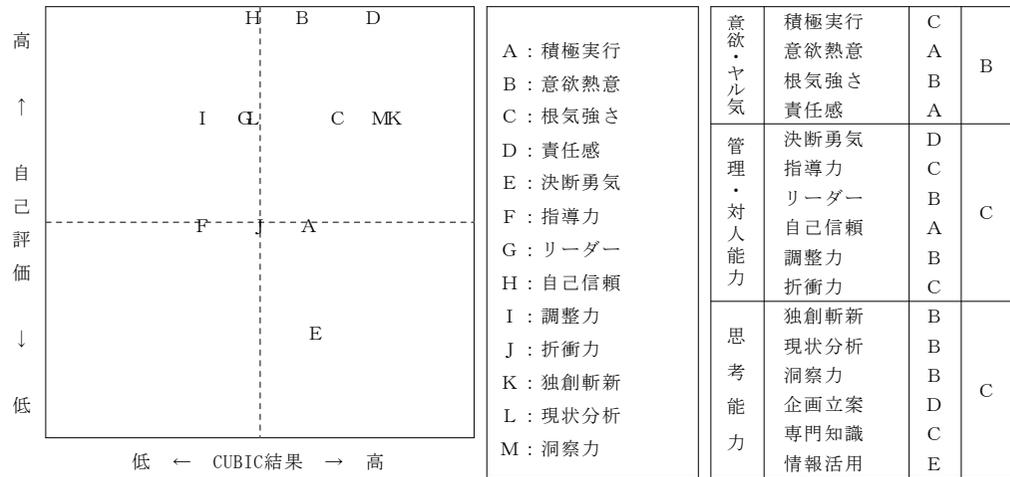
仕事への意欲があり、生きがいの部分として考えている。

世の中は実力と努力が大切で、友は能力のある人を選ぶ。

モノを獲得し保持したい、失いたくないなど物欲がある。

■この人は「自分らしい生活を送りたい」系統の欲求群が一番強く、ついで「苦勞を乗り越え、成長したい」系統の欲求群となっている。逆に「対人関係が気になる」系統の欲求群には淡泊な反応である。

【自己認識】



【面談時のポイント】

自尊心が高く、従順性が低いと、相手の言うことを素直に聞き入れられないことが多い。
「適性検査の結果に相手の言うことを素直に聞き入れられない方だと出ていましたが、自分ではどう思いますか。思い当たるふしがあれば聞かせてください」

同じ事を続けられる持続性と途中で迷うモラトリアム傾向は同時に高得点になりにくい。
「適性検査の結果によると、何か悩みがあるようですが、そのせいで長続きしなかったことや途中でつまづいてしまったことなど、思い当たるふしがあれば聞かせてください」

慎重性とモラトリアム傾向の指数がどちらも高い場合は悩みのせいで行動が遅れることがある。
「適性検査の結果には何か不安を抱えていて行動に影響が出ているとありますが、自分を振り返ってみて、何か悩んでいることがあれば聞かせてください。」

【どういう関心事・興味領域を持っているか】

興味の方向性	弱	強	指数
日常周辺事型	■		43
客観・科学型	■		73
社会・経済型	■		53
心理・情緒型	■		43
審美・芸術型	■		36

物事を分析的に考える、又はそのまま事実のみ捕らえる。

芸術的な美意識センスは希薄で、通俗的な選択がおおい。

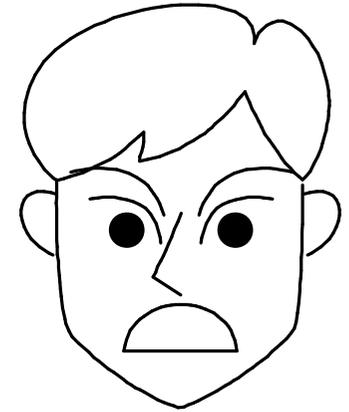
【心理要素イメージ】

眉の太さ：指導性
瞳の直径：達成欲求
鼻の高さ：顕示欲求
顔の輪郭：性格類型

眉の傾き：従順性
目の傾き：達成欲求+求知欲求
口の形状：親和欲求+協調性

逆三角顔 = 思索型
エラ顔 = 積極型
細長顔 = 自制型

丸顔 = 活動型
角顔 = 努力型



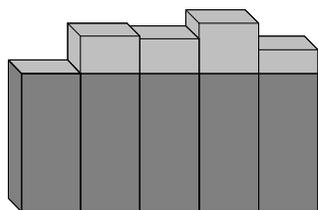
【職務適性】

職務名	努力←	→最適			
営業 (持続タイプ)	■	■	■	■	■
営業 アシスト	■	■	■	■	■
総務	■	■	■	■	■
研究開発	■	■	■	■	■
商品企画・開発	■	■	■	■	■
新規事業開発	■	■	■	■	■

【設定基準結果】

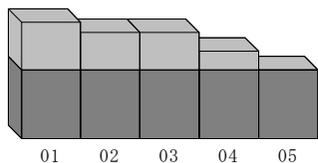
項目	基準	結果	差	判定結果
積極性	50以上	52	+2	クリア
協調性	50以上	40	-10	-
責任感	50以上	66	+16	クリア
勤労意欲	50以上	61	+11	クリア
総合ストレス耐性	50以上	48	-2	-
適合度				60%

【仕事に立ち向かう姿勢】



- 0 1 : 積極性
- 0 2 : 責任感
- 0 3 : 自主性
- 0 4 : 達成意欲
- 0 5 : 勤労意欲

【組織だって仕事を進める能力】



- 0 1 : 指導性
- 0 2 : 協調性
- 0 3 : 共感性
- 0 4 : 親和性
- 0 5 : 従順性

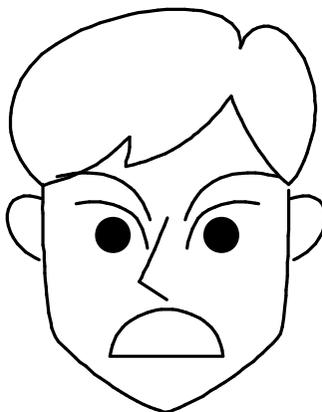
【心理要素イメージ】

眉の太さ：指導性
 瞳の直径：達成欲求
 鼻の高さ：顕示欲求
 顔の輪郭：性格類型

眉の傾き：従順性
 目の傾き：達成欲求+求知欲求
 口の形状：親和欲求+協調性

逆三角顔 = 思索型
 エラ顔 = 積極型
 細長顔 = 自制型

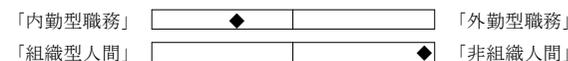
丸顔 = 活動型
 角顔 = 努力型



【判定結果 A】予測推定値（見所）

(1) 一般的職場状況での可能性	42
(2) 海外など精神力の必要な職務	60
(3) 足腰のよさが武器になる職務	58
(4) 集中力、緻密さの必要な職務	52
(5) 標準化された仕事や工場労働	45

【判定結果 B】当人の傾向



【判定結果 C】大まかな職業興味領域とその方向性

- (1) 「最適」 研究的、探索的な仕事や活動の領域
- (2) 「適切」 企画、組織の運営、経営管理のような仕事
- (3) 「適切」 営業など対人的接触をとまなう仕事
- (4) 「適度」 音楽、創作、文芸など芸術的な仕事や活動
- (5) 「努力」 物を対象とする、具体的で実際的な仕事
- (6) 「努力」 規則や慣習に従った行動、事務的な仕事

【判定結果 D】配置適性 1

《適性の高い順》

- (1) 「適切」 基礎研究管理者
- (2) 「適切」 基礎研究者
- (3) 「適切」 研究管理者
- (4) 「適切」 研究開発者
- (5) 「適切」 経理専任者
- (6) 「適切」 営業管理者

《低い順》

- (1) 「努力」 営 繕 専 任 者
- (2) 「小適」 人 事 専 任 者
- (3) 「小適」 人 事 管 理 者
- (4) 「小適」 秘 書 専 任 者
- (5) 「小適」 企 画 専 任 者

【判定結果 E】配置適性 2

- (1) 「最適」 経営企画
- (2) 「最適」 研究開発
- (3) 「最適」 新規事業開発
- (4) 「最適」 調査分析
- (5) 「適切」 基礎研究
- (6) 「適切」 営業 (慎重タイプ)

- (1) 「努力」 庶 務
- (2) 「努力」 営業 アシスト
- (3) 「努力」 総 務
- (4) 「努力」 教育研修
- (5) 「努力」 受注窓口

